



## 宇都宮ロータリークラブ会報



宇都宮ロータリークラブ 会長 岡崎善胤・幹事 熊本勇治 ID#13888  
テーマ「ロータリーは何をするか？」各々のロータリーの価値を行動しましょう！  
国際ロータリー会長 バリー・ラシン テーマ BE THE INSPIRATION  
国際ロータリー第2550地区 2018-19年度ガバナー 伊東永峯  
テーマ「ポールを語ろう…それは一人のインスピレーションから始まった」  
例会日 火曜日 12:30 会場 宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町5-12  
事務所 宇都宮市江野町1-12 栃木実業ビル2F Tel 028-666-0555  
E-mail [u-rc01@silver.plala.or.jp](mailto:u-rc01@silver.plala.or.jp) FAX 028-666-0333

(2019年) 平成31年1月15日 No 25 2018~2019年度 (第3274回会報)

会員数 105名 出席者数 62名 出席率 66%

### ビジター紹介 (親睦活動委員会 明賀一博委員長)

タマン・ラズ クマリ様 (米山記念奨学生)

町田全功様 ((株) 町田建塗工業)

### 会長挨拶 (岡崎善胤会長)

先週は長い1日、多くの皆さんにご参加を頂き有り難うございました。

今年の1月14日、アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴでガバナーエレクトのマーク・ダニエルマローニーさん(アメリカ・アラバマ州ディケーターRC)が、次期ガバナーエレクト研修行事国際協議委員会で、テーマを発表されました。2019年~2020年度のテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」と発表されました。次年度の動きが始まってきていると感じます。今年度の1年交換留学生で台湾から来ておりましたシンディさんが、先週の土曜日急遽体調上の理由で台湾へ帰国することになりました。では、本日も宜しくお願い致します。

### 快出席祝 (出席委員会 三柴富男委員)

助川通泰会員 (35年) 稲野秀孝会員 (13年) 善林隆充会員 (13年) 熊本勇治会員 (12年)

林幹夫会員 (11年) 伊原修会員 (5年) 藤澤智会員 (4年) 増田和浩会員 (3年)

### クマリさん



皆さん、こんにちは。2019年初めてですので「明けましておめでとうございます。」本年も宜しくお願い致します。先週で修士論文を書き終わり、大学に提出しました。就職先も決まりました。これも、みな米山奨学生として宇都宮ロータリークラブにお世話になったおかげです。有り難うございました。

### 岡崎善胤会長

地区より2019~2020年度地区役員委嘱状が届いております。諮問委員近藤隆亮会員・インターアクト委員長永井宏樹会員・財団補助金委員阿部欣文会員・ライラ委員旭野好紀会員・社会奉仕委員秋本薫会員・国際奉仕委員善林隆充会員・青少年交換委員熊本勇治会員・米山記念奨学委員酒井誠会員・RLI委員は、私、岡崎です。

### ニコニコボックス委員会 (石島洋委員)

誕生祝: 長谷部周彦会員 菊池芳幸会員

結婚祝: 太田周会員

快出席祝: 稲野秀孝会員 助川通泰会員 増田和浩会員

奥様誕生祝：増田仲夫会員

町田卓大会員：当社社員が、1月11日第30回優秀職長厚生労働大臣顕彰を厚生大臣より頂きました。  
有り難うございます。ますます頑張ります。

### プログラム紹介（プログラム委員会 岸本卓也委員長）

本年も宜しくお願いします。本日の卓話は、会長エレクトの町田卓大様にお願いをしております。町田様は、宇都宮出身で現在町田建塗工業代表取締役又栃木県左官業協同組合の理事長・日本左官業組合理事長を務めております。昨年、沖縄で開催されました技能五輪全国大会で町田様の会社の社員前橋康平様が金メダルを獲得されました。又今年の8月技能五輪国際大会ロシア・カザン大会に出場され、世界を舞台に活躍されます。大変喜ばしい事です。宜しくお願い致します。

### 卓話「沖縄大会 そして、ロシア・カザンへ」

(株)町田建塗工業 代表取締役 町田卓大会員

皆様に左官業はどんな仕事をして、どんな競技があるんだ？と聞かれますので、沖縄大会の流れを20～25分位映像でお見せ致します。そちらで、お話をさせて頂きたいと思っております。下野新聞に技能五輪全



国大会を載せてほしいとお願いをしたら、社長の方から「その代わり、話をしてほしい」と依頼され卓話をする事になりました。お陰様で3度載せて頂きました。様々な場所で全国大会・世界大会に出るという事は、大変な事です。7月から当クラブの会長、8月は技能五輪世界大会です。今年は、遊ぶ暇がありません。

-----映像を見ながらの説明-----

- これは、6番の番号を頂いた時の写真です。  
土台を作る為、軽量鉄骨工事をする板を張る競技です。このボード競技も左官競技にはいっています。今は、世界大会に通用するようにしています。審査員が回って歩いていますが、ここにいる審査員は、世界大会専門のインストラクターが審査員をしています。
- これは、左官屋の仕事ではなく、ボード屋さんの仕事です。  
下地を作るところから、審査の対象となります。壁を塗っているところしか想像されないと思いますが、ボード屋の仕事も、全てしなければなりません。
- 時間は、1日目8時間、2日目5時間、計13時間で勝敗が決まります。世界大会に行くと競技時間は4日間になります。前回の世界大会優勝は、リヒテンシュタインで参加国は25ヶ国ぐらいでした。基本的に世界大会は、競技の3時間前に課題が渡されます。渡された課題を通訳が訳しながら、課題を作ってゆきます。通訳はくじ引きです。そこで、優秀な通訳な方であるかどうかで、勝敗が左右されてしまいます。
- これは、壁の下塗りをしているところです。  
みな良い壁を使っています。世界大会への参加者は23歳以下、このオリンピックも23歳以下でないと出場出来ません。高校を卒業して3年目ぐらいです。その年齢では、一流の職人ではありません。その子供達に仕事を休ませ、給料を支払い、練習だけさせます。その事が、良いかどうか分からないところですが、知事から言われ我社から3人競技大会に出しました。3人の内1人は退社し、2人は残って頑張っています。優勝すれば人生は変わると奮起させました。山形大会は全敗でしたが、栃木大会で1人、銀メダルを取りました。世界大会には我が家の息子を合わせた3人で出場します。
- これは天井の飾りジャバラを作っているところです。

鉄板を切る時に 0.5 ミリの差でも減点されます。これは、練習用の石こうです。一袋 5,000 円します。ここにゴミ箱があります。これを計って、ゴミが多いと減点になります。審査員への礼儀・言葉遣いや清掃又仕事に対する態度等も審査の対象となり大きく点数に関わってきます。

- これはジャバラを 15 センチ高くするところです。ウレタンの餡子を入れて高くします。今映っている方は、神奈川のチャンピオンです。
- こちらの方は 5 年前に東京駅が改装された時、飾りの石こう・天井等を担当した吉村さんで、審査員の方です。東京の有名な建物は、殆ど吉村さんが担っています。他の審査員も、その様な方々がされます。
- これは 5 ミリの高さが積み上がり 15 センチの高さになっています。石こうは固まると膨張するので、水をかけながら表面を削り、艶を出して角を合わせます。表面にザラザラが無い・汚れが無いかを審査されます。選手は、基本的に白のズボンと上着を着ます。汚れが付いていると減点の対象になりますので、黒い物を着ないようにしています。
- これは、角を出して全てのこぎりで 120 度の角度で切っているところです。最終的に八角形が出来ます。つなぎ目が 1 ミリ違っていても減点となり、1 番重要な仕事です。
- これは、ジャバラの後ろ側を拭いて接着・壁に貼っているところです。同様の仕事として、県内では、栃木県庁の昭和館の天井工事がありましたが、わが社が担当させて頂きました。この様な仕事を、今日本橋高島屋の外壁改修を東京の吉村さんがしております。
- 出来あがった八角形の真ん中は、自由課題となっており、今年は、椿の花を入れようと思いました。文星芸術大学の先生にお願いをして、3 人の学生さんにデザインをしてもらいました。その中の一つを使用しました。
- これは、壁の下塗りです。この真ん中は、群青色の壁です。金沢の兼六園の中にある成巽閣の壁の色と同じです。昔は石を砕いて壁を作り、コバルト色をしていました。その壁を復元して、この群青色の壁となりました。金沢で有名料理店又自宅が一番良い部屋に使う土色の壁で、椿を作りました。金箔を吹き付けてあります。
- こちらの子は入社して 2 年目です。栃木高校出身です。ここまで出来るようになるのは、本当に大変でした。これで優勝し「天狗」になったりしますと、現場に戻ったときに仲間と上手くゆかず、仕事を辞めてしまう事もあります。ですから誰に聞かれても「皆様の御陰です」と、余分な事は言わないよう教育しました。
- 真ん中の型紙のデザインを文星短期大学の女子学生にお願いしました。それを元に柴田工芸さんで、作ってもらいました。塗っているのは、朱色の壁です。真ん中が出来た時には、周りから歓声が上がりました。
- 沖縄での大会は大変でした。その時、台風がきておりまして、道具等を一週間前に運ばなければならないという事で、練習をすることが出来ませんでした。全ての道具は、2 セット準備しなければいけません。輸送費だけでも往復で 30 万円程かかりました。来年は愛知大会で、2 回続きます。ここは、トヨタが全てお金を出して運営しています。
- これが、出来た物です。口で金粉を真ん中に吹き付けます。これが朱色の壁です。後は、全部のつなぎ目を直してゆきます。これができあがりです。

金メダルを取るには、3 年間という期間がかかりました。最初、我社はオリンピックに対して理解をしていなかったのですが、若い社員を育てるのには目指す物が無いとテンションが上がりにません。学校の先輩である知事に「選手を出してほしい」と言われ、3 人出しましたが、1 人辞めてしまい大変でした。栃木大会で銀メダルを取り、知事から「よくやった！」との言葉を頂きました。次の世界大会ですが、とてつもない費用がかかり、勝てるかどうか分かりませんが、良い勉強をさせて頂き、知事に後押しをし

て頂いた事に感謝をしています。声援の程、宜しくお願い致します。  
御清聴有り難うございました。

【1月卓話】

1月15日（火）会員卓話「沖縄大会 そして、ロシア・カザンへ」

町田卓大会員 （株）町田建塗工業 代表取締役

1月22日（火）会員卓話 「4K 8K 放送について」

村木優実子会員 NHK 宇都宮放送局 局長

1月29日（火）会員卓話 「2030年代のモバイルコミュニケーションへの展望」

松永建太会員 （株）NTTドコモ / （株）ドコモCS

＝当日の食事＝



カツカレー

サラダ 福神漬け

会報担当：池田 剛 会員

画像担当：菅谷 隆臣 会員